

今こそくらし応援の市政を

日本共産党



4人の日本共産党議員だからこそ

実現できた、市民の願い

飯能市は、「行政改革」の名のもとに、増税や負担増、市民サービス切り捨てをすすめています。保守・公明・民主の議員はなんでも賛成のオール与党体制です。日本共産党は増税・負担増に反対し、市民とともに力を合わせて、下水道料金値上げ、ゴミの有料化、市立病院の縮小・廃止などにストップをかけてきました。

市民の相談件数も4年間で1000件を超えています。市民からの請願・陳情の紹介も断然トップです。



議員定数削減は市民の声を切り捨てるもの

議員定数削減が継続審議になっています。議員は、市政のチェック機能、政策提言などの役割とともに、市民のすみずみからの声を市政に届ける役割があります。さらに削減すれば市民の声を切り捨てるにつながることは明らかです。定数を減らして報酬を上げるなど、とんでもありません。

新飯能

2009年
1月号外

日本共産党飯能市委員会は飯能市議選にあたって政策と予定候補者を発表しました。



市議会議員

滝沢おさむ

2期8年間、より良い住環境を目指し、区画整理問題をはじめ道路整備や下水道問題に全力で取り組んできました。岩沢南北地区の区画整理事業は見直しが進んでいます。また、子育てしやすい街づくりのために学童保育所の整備も進めてきました。市民の意見が反映され、子どももお年寄りも安心・安全に住み続けられる街づくりを皆さんと一緒に進めます。

住環境整備で安心して暮らす街づくり



市議会議員

山田とし子

みなさんのご支援をいただいて、3期12年元気に頑張ることができました。私は、街の中を自転車で行き回り、子育て世帯の深刻な状況や、介護の悩み、一人暮らしの高齢者の不安の声、不況による商店街の要望など、切実な願いを議会に届けて、一生懸命頑張ってきました。不況の深刻さが増す中、市民生活を守るために引き続き力を尽くします。

子育て安心、福祉の街づくり



市議会議員

新井たくみ

みなさんに支えられて、3期12年間がんばることができました。私はこの間、相つぐ増税と負担増のなかで、市民のくらしや営業を守ることに、また市立病院の縮小・廃止、給食の民間委託など市民サービス切り捨てを許さない運動に全力で取り組んできました。市民のみなさんと力を合わせて、市政を住民本位に変えるために、引き続き全力をあげます。

市民とともに市政を変える



市議会議員

金子としえ

私は4期16年、「身近な相談相手」を信条に活動してきました。子育てや両親の介護を通して「子どもたちやお年寄りの願い」を、また、長引く不況の中でがんばる業者の皆さんの声を市政に届けてきました。特に今、深刻な不況に政治が迅速に対応することが求められています。生活困窮者への支援に全力をあげてがんばります。

生きることに力を助ます市政づくり

1955年生まれ 加治東小PTA会長・飯能市学童保育連協副会長など歴任 飯能市議2期、総務常任委員長、厚生文教副委員長歴任 現在：総務常任委員、都市計画審議会委員、環境審議会委員

1948年生まれ すぎのご保育園主任保育士 第一小、西中PTA役員、福祉保育労組埼玉県本部役員など歴任 飯能市議3期、総務常任委員長、厚生文教常任委員長歴任 現在：厚生文教常任委員、西部広域事務組合議員

1955年生まれ 埼玉県職員 埼玉県職員組合書記次長、飯能日高地域労連議長など歴任 飯能市議3期、総務常任委員長、厚生常任委員、西部広域事務組合議員等歴任 現在：経済建設常任委員、議会運営委員

1955年生まれ 第一小、飯能西中PTA役員、飯能民主商工会婦人部長 飯能市議4期、議会運営委員長、総務常任委員、厚生常任委員 現在：厚生文教常任委員長、国保運営協議会委員、介護保険事業計画策定委員

現場の声を直接聞き
市民の立場で

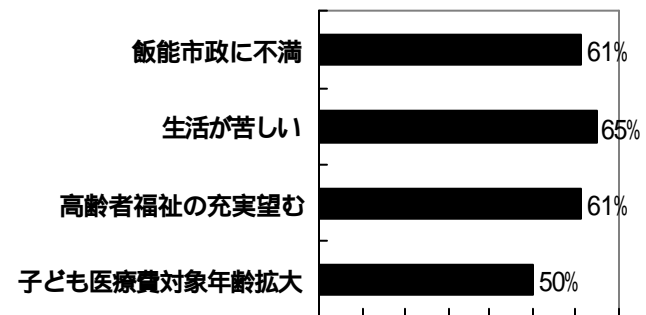
市政を動かす



景気対策で緊急の申し入れ

日本共産党に寄せられた 願い実現に全力!

日本共産党は市民アンケートを実施し、多くのご意見、ご要望をいただきました。主な回答では、飯能市政に不満61%、生活が苦しい65%にも。市政に望むものは高齢者福祉の充実61%、子ども医療費の年齢拡大50%となっています。日本共産党は市民要求の実現めざして全力でがんばります。



全く見通しがかからない岩沢北部・南部の区画整理事業の見直しを一貫して主張。現道を生かし、下水道整備を優先した事業に。歩道の段差解消や市道の拡幅・改良、信号機の設置など身近な交通安全対策を推進



街づくり 区画整理 事業を 現状にあわせ見直す

開発負担金 1億5千万円を西武鉄道に負担させる
西武や公団の開発に開発指導要綱の適用を求めてきましたが、その提案が市と西武を動かし、西武は下水道、学校整備等に必要経費として1億5千万円を寄付。

市立病院の縮小・廃止案を白紙に戻させ、経営改善にむけて検討。保育所の民営化、学校給食の民間委託に待ったをかけました。後期高齢者医療制度導入で、人間ドック・保養所助成の対象から外された高齢者に助成制度を復活。双柳児童保育所の建て替え。市独自の年金相談の実施。年度途中でも障害者のガソリン券が利用可能に。

ハッピースマイル閉鎖
ハッピースマイル駅前保育園が突然閉鎖。保育は儲け主義にはなじみません。保育所の民営化に反対します。

75歳以上高齢者の人間ドック、保養所利用に助成 実現
妊婦の無料健診を2回から5回に
障害者自立支援法による負担増に軽減措置

福祉医療 市立病院 縮小・廃止は許さない

市役所で働くワーキングプア 雇用対策では、失業者へのアローをなくすために、非正規 融資制度や緊急雇用対策、労働者の処遇改善をくりかえし 労働相談窓口の設置、入札制度要求。臨時保育士に2ヶ月分の改善による市内業者の育成の一時金支給と定期昇給、日 と住宅リフォーム助成制度な給制から月給制に処遇を改善。とを求めています。

臨時保育士に一時金支給と昇給制度、賃金を日額から月額制に
労働相談の実施
入札制度に総合評価を導入

仕事確保 ワーキングプア 臨時保育士の処遇改善

ガソリン・原材料高騰に苦 スライドなどを実現しました。しむ中小業者の経営の支援を、さらに、深刻な不況から市飯能市に要請 融資枠を10 民生活を守るために、貸し渋り対策や利子補給などを求め 拡大と金利の引き下げ、返済 ました。期間の延長、公共事業の物価

融資枠の拡大と金利引き下げ、返済期間の延長
勤労者住宅資金限度額増額とリフォームも対象に。
公共事業に物価スライド

気用 融資枠を増やすなど 融資制度を改善

子ども医療費無料化を小学校卒業まで拡大します。
国保証、後期高齢者医療保険証の取り上げをやめさせます。
国保税・介護保険料の引き下げと減免制度をつくります。
市立病院の入院ベッドを存続し、地域医療を充実させます。



高齢者・障害者施策を充実します。
巡回バス、送迎システムなどで「足の確保」を図ります。
歩道、自転車道の整備で交通安全対策をすすめます。
農林業振興と地球温暖化対策など環境対策をすすめます。